



嘉多山

令和6年7月1日

【発行者】

佐野市立葛生義務教育学校

校長

7月に入り、輝く太陽がまぶしい頃となりました。令和6年度がスタートして3か月が経過しました。保護者の皆様、改めまして今年1年間よろしくお願いします。

地域の皆様、4月に校長として着任しました。どうぞよろしくお願いします。ご挨拶が大変遅くなり申し訳ありませんでした。定期的に葛生義務教育学校だより「嘉多山」を発行し、学校の取組の様子をお伝えしていければと思います。日常の活動におきましては、こまめにホームページを更新しておりますので、どうぞご覧ください。

今回は、改めて本校の学校運営の基本方針をお伝えさせていただきます。

【教育理念】（目指す児童生徒像）

郷土を誇り 社会に貢献する意欲と国際的視野を備え 自ら未来を創る人を育てる

【学校教育目標】（教育理念の実現に向けて、学校が取り組む全ての事柄における目標）

学び続ける人

互いに認め合う人

たくましく生きる人

【校訓】（学校生活の指針であり、学校教育目標と一体的に機能させる）

「向学」

「協働」

「挑戦」

【目指す学校像】（葛生義務教育学校だからこそできる教育の推進と充実）

教職員・児童生徒・保護者・地域住民が信頼関係を築き、地域と共にある学校を目指す学校

現在の国内外の状況に目を向けますと、

急激な人口の減少・高齢化、人工知能（AI）を活用した技術革新、気候変動の影響による自然災害、国外では、紛争が続いております。このように社会が急激に変化する中で、学校を取り巻く課題も、複雑化・困難化しております。これからの予測困難で変化の激しい時代において児童生徒は、我が国の伝統や文化を大切にしつつ、新たな価値を生み出しながら、よりよい社会を形成していこうとする力を身に付けていかなければなりません。そのためには、学校と保護者・地域の三者が一体となって、目標を共有しながら児童生徒を育てていければと考えております。皆様のご理解とご協力を得ながら、学校運営を進めたいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

次号（9月）では、本校の「10の特色」についてご紹介させていただきます。

最後になりますが、今後も落雷やゲリラ豪雨、熱中症が心配されます。学校でも天気予報等から情報を収集し、十分に配慮した上で下校させますが、突然の時には、児童生徒に声をかけていただいたり、軒先で雨宿りをさせていただければと思います。また、その際には、ご家庭にも連絡していただけると助かります。

地域の子どもを学校と地域で育てていきましょう。